

令和3年度 千曲市立図書館協議会概要

日 時 令和3年8月26日（木）

午後2時から午後3時20分

場 所 戸倉創造館 3階 会議室

1. 開 会 （生涯学習課長）
2. 教育長あいさつ （小松教育長）
3. 自己紹介
4. 正副会長の選出について 会長は宮崎衛委員、副会長は北村加代子委員を選出
5. 協議事項
 - (1) 千曲市立図書館の概要について 事務局説明
 - (2) 令和2年度事業報告について 事務局説明、質疑応答後採決、承認
 - (3) 令和3年度事業計画について 事務局説明、質疑応答後採決、承認
 - (4) 千曲市セカンドブック事業選定図書の見直しについて 事務局説明
 - (5) 図書館運営についての意見交換

委員から出された主な質問及び意見	市（事務局）の説明及び回答
<p>○小学校への移動図書館車による貸出について、令和元年度は2校、令和2年度は1校となっているが、小学校からの申し出により減ったのか。</p> <p>○千曲市ブックスタート事業の5冊の選定本のうち、1冊を入れ替えた（「じゃあじゃあびりびり」→「スプーンちゃん」）のはなぜか。</p> <p>○市民文庫を積極的にPRしてはどうか。</p> <p>○図書館の役割として、郷土資料を収集・保存し閲覧に供する事があるが、どのようにしていくのか。</p> <p>○毎年4月23日は子ども読書の日になっているが、この日を盛り上げるために積極的なPRが必要ではないか。</p> <p>○市立図書館の新型コロナウイルス感染防止の対応はどのようになっているか。また、本の紫外線除菌機の導入についての考えは。</p>	<p>○小学校から、新型コロナウイルス感染防止のため一旦止めたいとの申し出があった。</p> <p>○第1子、第2子が既に持っているため他の本が欲しい、という要望があったため。</p> <p>○ご意見として承った。</p> <p>○図書資料を除籍する前に、市の文化財センターに除籍して良いか確認をとっている。また、郷土資料の収集について、今年度も積極的に進めていきたい。</p> <p>○今年度は子ども読書の日近くの期間、貸出2倍デーとしたり、戸倉図書館で子どもに人気の漫画「鬼滅の刃」の最終回の原稿等を展示し、子ども読書活動の推進を図った。子ども読書の日そのもののPRについては、ご意見として承った。</p> <p>○本の返却時に、全て消毒液で拭いている。館内の人の手が触れやすいドアノブ等も消毒している。紫外線除菌機については、紫外線に曝露することで貴重な本の紙が傷んだり、除菌1回あたりの冊数が限られ全点消毒が難しいこと等を勘案し、現在は導入していない。</p>

6. その他

市（事務局）の説明	委員から出された主な意見
<p>○千曲市議会の令和3年3月定例会で代表質問のあった2点についての委員の皆様のお考えをお伺いしたい。1点目は、「図書館を含む複合施設を建設し、民間委託で運営してはどうか。」もう一点は、「市民の夢をかなえるため、『未来の図書館を考える市民の会』を設立してはどうか」という質問があった。将来の図書館の建て替えに向けて、図書館の在り方や運営形態について、図書館協議会の委員の皆様にもご意見を頂戴したい。</p> <p>○情報技術の進展に伴い、市立図書館の電子書籍の導入についても検討をしている。また、更埴図書館の中庭にパラソルや椅子を設置した。図書館の建て替え前にもできることはある。図書館協議会の場で、さまざまなご意見を頂戴したい。</p>	<p>○市民やボランティアに対して開かれた図書館であることが良いと思う。そういった外部の方が楽しんで活動できる場であることが肝要であると思う。</p>

委員出席者 北村加代子、矢島広幸、宮崎衛、滝沢通雄、竹内長生、小林いせ子、石坂多恵子、北原美知子、桑原悦子 以上9名

事務局出席者 教育長 小松信美、教育部長 島田栄一、生涯学習課長 松崎高志、更埴図書館長 坂田博、更埴図書館兼戸倉図書館業務係長 野上健、戸倉図書館兼更埴図書館主査 宮崎摩紀、戸倉図書館司書 米沢真実